



MS403-52001

デイトムランニングランプセット

取付・取扱要領書

この度はアクア用TRDデイトムランニングランプセットをお買い上げ頂き誠に有難うございます。
本書は上記TRDデイトムランニングランプセットの取付け、取扱いについての要領と注意を
記載してあります。

取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付け、取扱いを実施してください。

なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

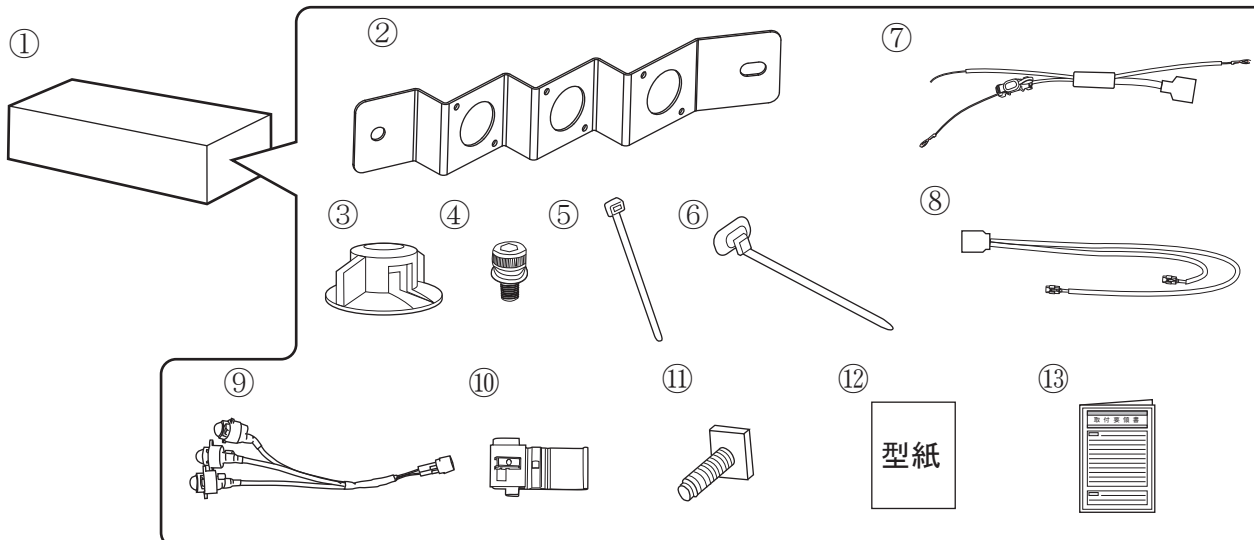
本商品は、車両登録後に取付けを行ってください。
登録前に取付けを行った場合、持込みの新規検査が必要になります。

■品番・適合一覧表

品番	適合品番	備考
MS403-52001	MS341-52005-**/MS341-52006-00	

■構成部品一覧表

No.	品名	品番	個数	備考
①	デイトムランニングランプセット		1	②～⑬同梱
②	リテーナー		2	
③	クリップ		2	
④	ボルト		12	M3×10
⑤	インシュロック		11	1=150
⑥	クランプ形インシュロック		2	1=140
⑦	ハーネスA		1	ユニットボックス付
⑧	ハーネスB		1	LED接続ハーネス
⑨	灯体		2	
⑩	エレクトロタップ		1	558-3M
⑪	スクエアヘッドボルト		2	M6×15
⑫	型紙		1	車両バンパー穴あけ用(RL兼用)
⑬	取付・取扱説明書		1	本紙






トヨタ テクノクラブ株式会社

〒222-0002 横浜市港北区新綱町800番地 TEL.(045)540-2121 FAX.(045)540-2122

■取付・取扱上の注意

この取付・取扱要領書では安全にご使用いただく為に、特にお守り頂きたいことなどを、次のマークで表示しています。

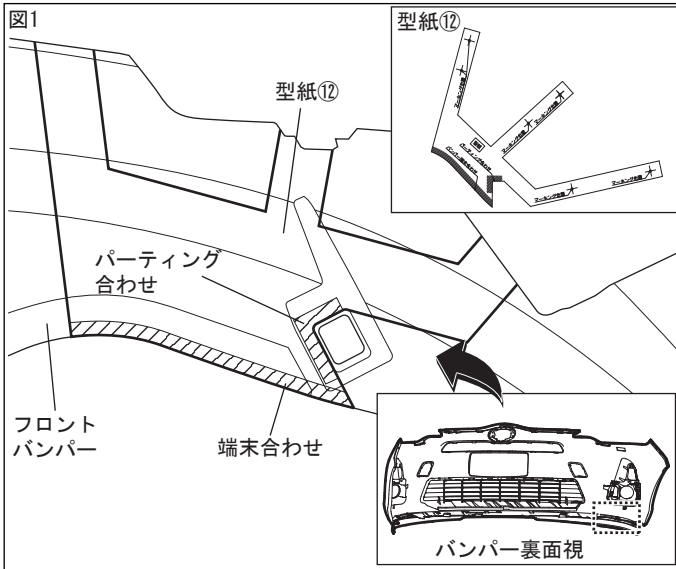
 警告	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が死亡したり、重傷等を負う可能性がある内容について書かれています。
 注意	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が障害を負ったり、製品等の物的損害に結びつく可能性がある内容について書かれています。
 アドバイス	スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

確認 本商品が到着後、すぐに本体に破損が無いこと、付属品が全て揃っていることを確認してください。

-  **注意** 本商品の交換・取付作業は必ず専門の整備工場で実施してください。
-  **注意** 本商品の取付の際は必ず該当車両の修理書（トヨタ自動車(株)発行）に従い、本書の注意事項を守って作業を行ってください。
-  **警告** 取付作業は、必ず平坦な場所でエンジンを切り、サイドブレーキがかかっていることを確認後行ってください。不安定な場所で作業、車両が動く状態での作業は重大な事故原因となります。
-  **警告** エンジンルームやマフラー等の付近で作業を行う場合、ヤケド等の重大な怪我に注意してください。
-  **警告** 本商品への改造・加工、適合車種以外への装着は絶対に行わないでください。破損や事故の原因となります。
-  **注意** 本商品は各構造基準に適合しているため、車検時も通常の検査と同様に受けられます。ただし適合車種以外に装着した場合、またはその他の部位を改造しているなどの使用状況によっては、その限りではありません。
-  **確認** 本商品は過去に事故歴のない車に、確実に装着が可能です。
-  **注意** 本書で指示した以外の車両部品を取り外さないでください。
-  **注意** 車両部品の取外しに際し、クリップ等の紛失や混乱が無いように、部品毎に整理し、復元する際、間違えないよう配慮してください。
-  **注意** 車両部品の脱着および車両へのフロントスポイラーの取付け時の傷付き防止のため、作業前に保護シートを準備し、取付け作業は必ず保護シートの上で行ってください。
また、取付け作業時には車両部品に傷を付けないように十分に注意してください。
-  **注意** 外気温度が15℃以下の場合は、両面テープの接着力が低下しますので、テープ部及び取付面をドライヤー等で約40℃前後に加熱してから取付けてください。
-  **警告** 取付けの際は、指定トルクに従って各ボルト類を十分に締め付けてください。取付け時に緩みがあると徐々に緩みが大きくなり、脱落等により重大な事故、故障の原因となります。
-  **警告** 取付け初期は、ボルト類が緩みやすいので、数キロ走行後には必ず増し締めを行ってください。
-  **警告** 取付け後、本商品と他の部品とが干渉していないかを確認してください。干渉している場合は、本商品を購入した販売店にご相談ください。そのまま走行すると破損や故障の原因となります。
-  **警告** 本商品装着後に、衝突等の強い衝撃を受けた場合、取付部分や本体に変形や破損、故障を生じる場合がありますので、直ちにご使用をお止めください。
-  **警告** 走行中に異常な振動や異音等を感じたら直ちに安全な場所に停車し、整備工場にて点検を受けてください。
そのまま走行を続けると、車両の破損や事故の原因となります。
-  **警告** 本商品は舗装路での走行を想定して設計されています。悪路や雪道での走行は、商品によっては破損の原因になりますのでお止めください。
-  **警告** 本商品には十分な強度・耐久性を持たせてありますが、保管条件や取扱条件、走行条件によっては破損、故障が起こる可能性があります。保管、取付作業、ご使用に際しては充分にご注意ください。
-  **注意** お手入れの際には、シンナー、ガソリン等の有機溶剤は使用しないで下さい。変色・変形の原因となります。
-  **注意** 取付作業や走行により、車両本体、または本商品が損傷した場合のクレームには応じかねます。
上記の事項と本書の装着要領を必ずお守りください。

■デイトムランニングランプ取り付けについて

下記は、デイトムランニングランプの準備作業、装着作業を記載しています。下記要領に従い作業を行ってください。



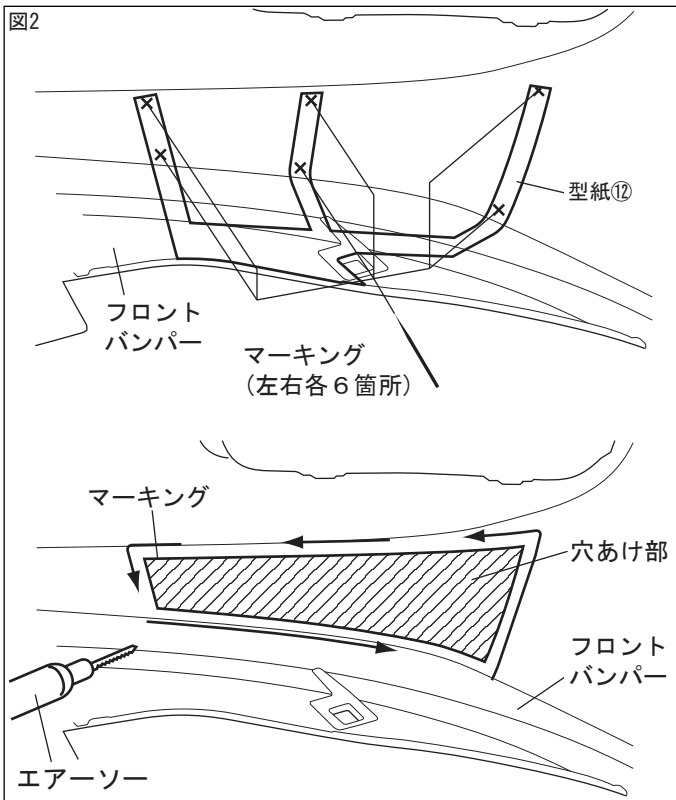
□フロントバンパーRH側の穴あけ

1. バッテリーの⊖端子を取り外してください。
2. フロントバンパーを取り外してください。

⚠注意：バンパーを取外す際は、車両サービスマニュアルを参照し、部品の破損に注意してください。

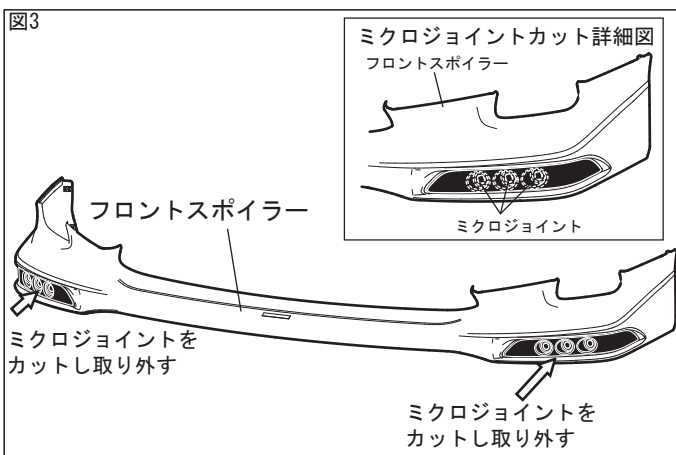
3. 型紙⑫を切り取り、図1を参考に型紙⑫を端末に合わせ固定してください。

⚠注意：使用した型紙⑫は反転し、LHにも使用しますので、破かないようにしてください。



4. 図2を参考に、型紙⑫マーキング位置で、マーキングをしてください。
5. フロントバンパーのマーキング位置（6箇所）を図2の斜線部を参考に繋ぎ、斜線部をエアソー等で切り取ってください。
6. LHも同様の作業を行ってください。

⚠注意：・加工時にマーキング位置からズレないように注意してください。
・加工時、車両部品の取り扱いに注意してください。
・カット部のバリ、シャープエッジを取り除いてください。

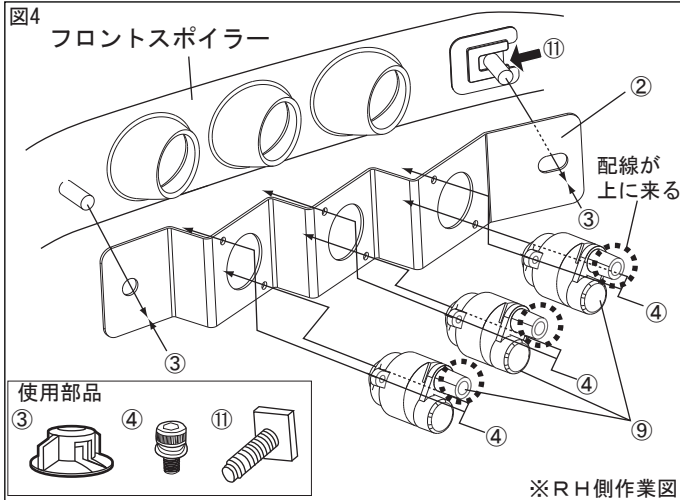


□フロントスポイラー

デイトムランニングランプの取り付け

1. 図3を参考に、別売りのフロントスポイラーマイクロジョイントの点線部をカッター等で、カットし、取り外してください。

⚠注意：カットする際に、怪我に注意してください。
又、フロントスポイラーへの傷つきに注意してください。



2. 図4を参考にフロントスポイラーへ、スクエアヘッドボルト⑪取り付けてください。
3. 図4を参考に、ボルト④で灯体⑨をリテーナー②に取り付けてください。

⚠注意：灯体⑨を取り付ける際の、向きに注意してください。※図4参照

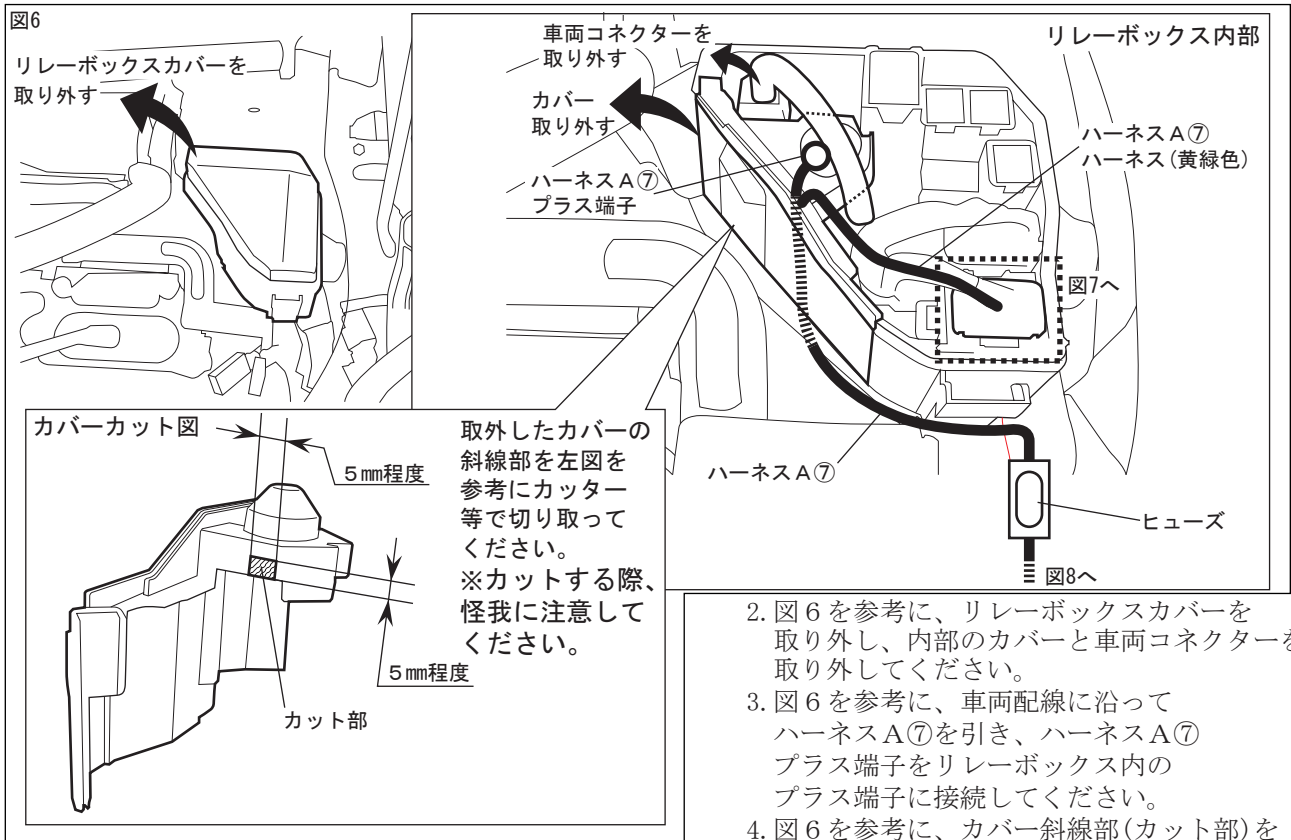
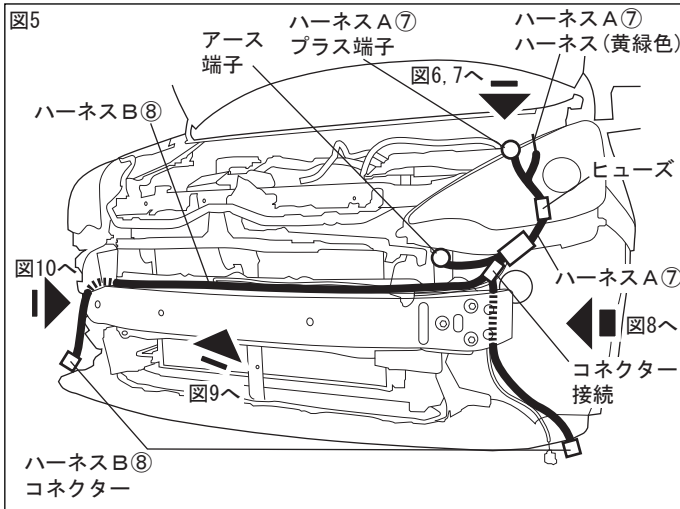
4. 図4を参考に、クリップ③で製品をフロントスポイラーへ取り付け固定してください。
5. LHも同様の作業を行ってください。
6. 灯体⑨のハーネスをフロントバンパーの穴あけ加工部に通し、フロントスポイラー付属の取付説明書を参照し、フロントバンパーにフロントスポイラーを取り付けてください。

⚠注意：取り付ける際に、製品の傷つきに注意してください。

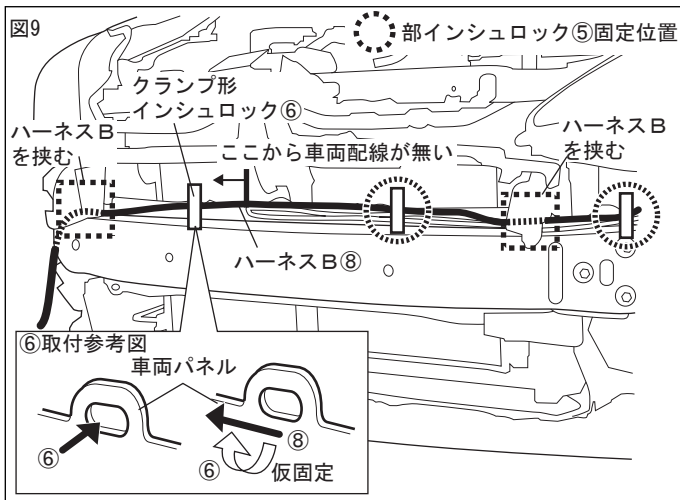
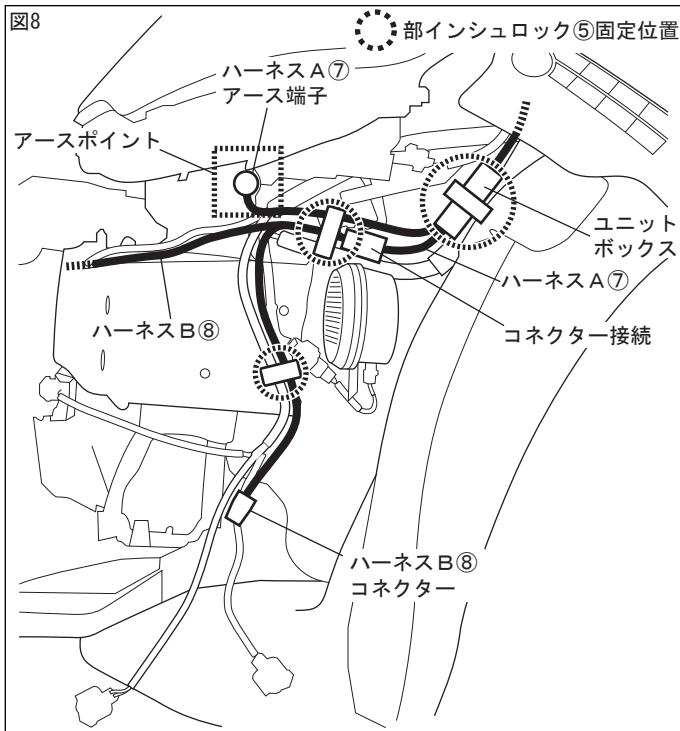
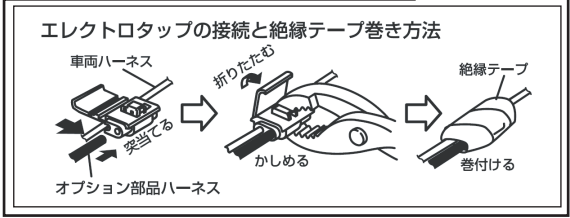
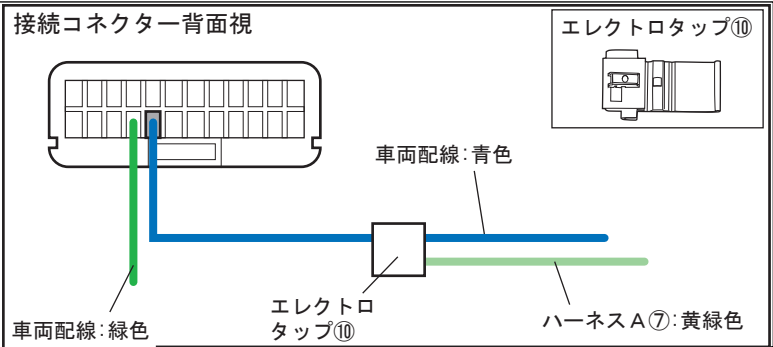
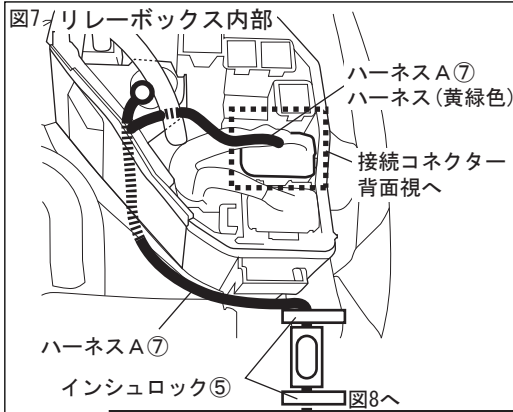
□配線の取り回しと接続

1. 図5を参考に、ハーネスA⑦とハーネスB⑧を車両配線に沿って各部品が図5の位置にくるように引いてください。

⚠注意：ハーネスの取り回し経路上に、鋭利なエッジが無いようにしてください。



2. 図6を参考に、リレーボックスカバーを取り外し、内部のカバーと車両コネクターを取り外してください。
3. 図6を参考に、車両配線に沿ってハーネスA⑦を引き、ハーネスA⑦プラス端子をリレーボックス内のプラス端子に接続してください。
4. 図6を参考に、カバー斜線部(カット部)を切り取ってください。

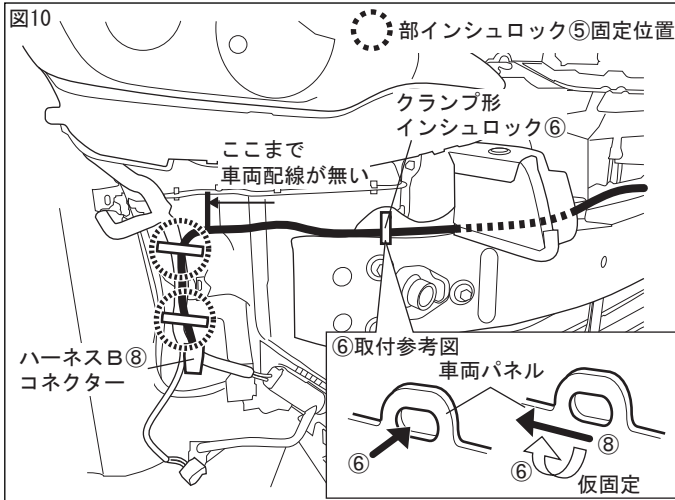


5. エレクトロタップ⑩にて接続コネクタの青色線に、ハーネス A⑦黄緑線を接続してください。
6. 図7を参考に、インシュロック⑤で、ハーネス A⑦を車両ハーネスに仮固定してください。
7. カバーを復元する際、図6で加工した箇所からハーネス A⑦のハーネス (黄緑色) が出るように復元してください。
8. 車両コネクタとリレーボックスカバーを復元してください。

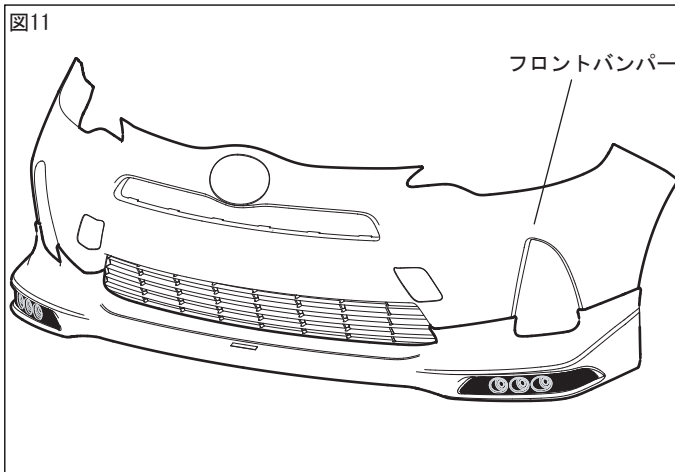
△注意：・接続する配線を間違えないようにしてください。
 又、エレクトロタップ⑩が、完全にしまっていることを確認してください。不完全な状態で使用すると不良の原因になります。
 ・車両部品の復元時、車両配線・製品ハーネスのかみ込みに注意してください。

9. 図8を参考に、車両配線に沿ってハーネス A⑦・ハーネス B⑧を引いてください。
10. ハーネス A⑦とハーネス B⑧を接続します
11. 車両配線に沿わせながらハーネス A⑦のアース端子をアースポイントまで引き、アースポイントに接続してください。
12. 図8を参考に、インシュロック⑤でハーネス A⑦とハーネス B⑧を仮固定してください。
13. 図9を参考に、車両配線に沿ってハーネス B⑧を引いてください。
14. 図9を参考に、インシュロック⑤でハーネス B⑧を仮固定してください。
15. 取り回し経路上に車両配線が無い為、クランプ型インシュロック⑥でハーネス B⑧を仮固定してください。

△注意：インシュロック⑤で固定する際に、車両エッジへの、共締めは行わないでください。



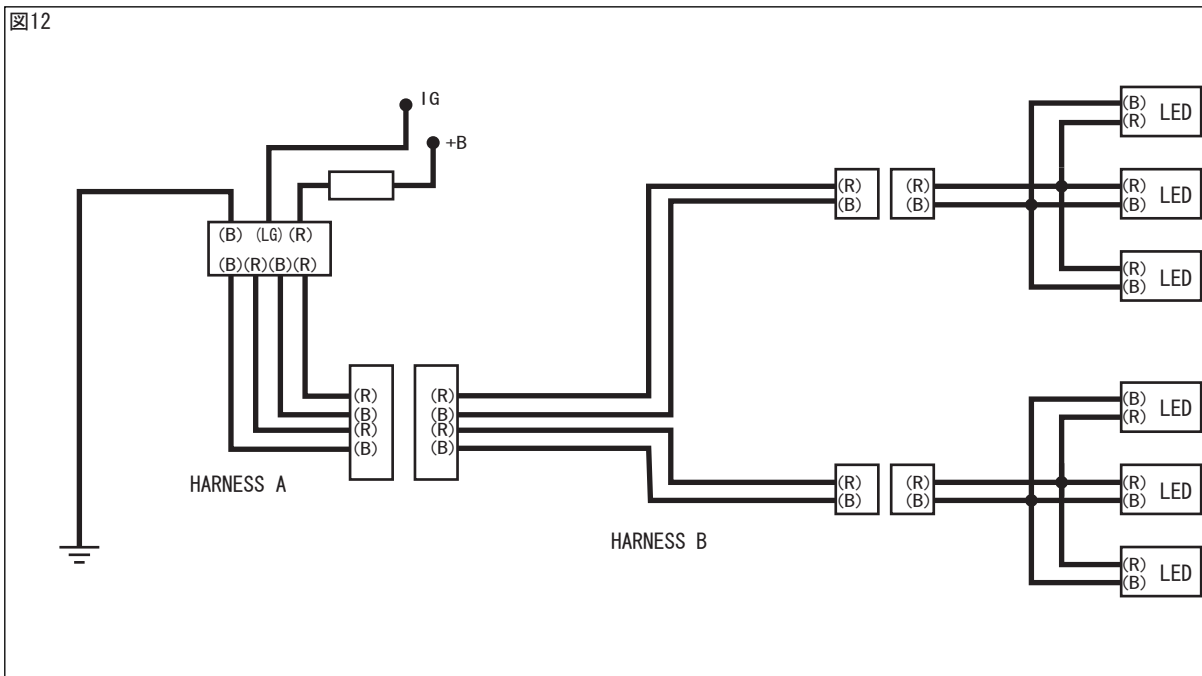
16. 図10を参考に、車両配線に沿ってハーネスB⑧を引いてください。
17. 取り回し経路上に車両配線が無い為、クランプ型インシュロック⑥でハーネスB⑧を仮固定してください。
18. 図10を参考に、インシュロック⑤でハーネスB⑧を仮固定してください。



□接続と復元

1. 仮固定しているインシュロック⑤をハーネスの張り、たるみを確認し、固定してください。
2. フロントバンパーを復元してください。バンパー復元時、ハーネスB⑧と灯体⑨を接続してください。
4. 取外した車両部品を復元してください。
5. バッテリー⊖端子を接続してください。
6. 製品がイグニッションON状態で正常に点灯することを確認してください。

△注意：車両部品の復元時、車両配線・製品ハーネスのかみ込みに注意してください。



□回路図(図12)

■取付完了後の点検・注意事項

1. フロントスポイラー、及びフロントバンパーがスクリュー・クリップにて、車両に確実に取付けられているか点検する。
2. 製品、及び車両部品に傷を付けていないか点検する。